

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	誤嚥・窒息対応の実技訓練を定期的に行う	全職員が年に1度は実技訓練を行う	対応の実技訓練は年に1度実施。食事やおやつ等の際のご縁予防については、日々のケアの中でしっかり確認し全職員が身につけるよう研修を繰り返す。	12ヶ月
2	40	利用者が自分のことを自分で決定できるような声かけやケアを実現する	全職員が、利用者が自分のことを自己決定できるような言葉を使い、選択肢を準備できる	外国人職員も多いので、具体的な事例をあげ利用者が自己決定するというのはどういうことかを全職員で共有し、ケアに反映させる。	12ヶ月
3	10	家族アンケートを定期的実施する	家族アンケートを実施し、家族の意向を知り運営に反映させる。	2年に1度のペースで行う	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。